

23年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 道の駅八王子滝山

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

4・5・6・7・8・9 月

| NO. | 期末モニタリング項目番号 | 評価月 | 評価項目 | 具体的な事業内容と成果目標 | 確認資料等 | 指定管理者の自己評価 | | 所管課評価 | | 改善プラン | | 所管課確認 | | |
|-----|-----------------------|-----------------------|----------------------------|---|-------|------------|--|-------|--|------------|----|-------|------|-------|
| | | | | | | 評価区分 | コメント | 評価区分 | コメント | 改善・指摘事項の有無 | 時期 | 内容 | 対応状況 | 次年度対応 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | ・物販部門において、地場産農産物の販売を第一とする。 ・八王子産農産物のPR、販売促進に努める。 | 月次報告 | B | 出荷組合と仕入部門で調整し仕入品目を確定し、また、商品陳列にあたってはお客様の導線を考えよい場所に地場産野菜を陳列している。 POPを作成して、八王子産野菜と仕入れ野菜の差別化を図っている。 | B | 出荷組合と想われる苦情、要望が7月に6件、9月に8件と目立つ。今後は、万全な品質管理体制を望む。 | | | | | |
| 2 | 17 21 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | ・土日祭日を中心に、年間13回の農産物関連のイベントを実施する。 ・他のイベント開催時においても地場産農産物の特設販売など販売促進に努める。 | 月次報告 | A | 4周年記念イベント「震災により自粛」(4/2・3)。 ゲンキデーショー(4/2・3)の開催。 タイヤの日イベント(4/8)の開催。 フルーツと野菜の味覚市(4/8～10)の開催。 キャビック矯正展(4/14～17)の開催。 花と緑のまちづくりフェア(4/23・24)へ出店。 竹の子祭りツアー(4/24)の実施。 竹の子祭り(4/29)の開催。 みどりの日フェスタ(5/3～5)の開催。 道の駅コンサート「チェロ」(5/7)の開催。 花卉販売促進フェア「母の日」(5/6～8)の開催。 旬の味覚市「新茶フェア」(5/15・16)の開催。 滝山城跡散策ツアー(5/15)の実施。 八王子産加工品販売会(5/21)の開催。 生花体験教室(5/22)の実施。 道の駅交流イベント「水紀行館」(5/28・29)の開催。 環境フェスティバル(6/4)へ出店。 とまと祭り(6/5)の開催。 交通安全キャンペーン(6/10)の開催。 第1回道の駅交流イベント「マリンドリーム能生」(6/11・12)の開催。 じゃがいも祭り(6/18)の開催。 八王子車人形(6/19)の開催。 七夕飾り付け(6/23～7/7)の実施。 夏の風物市(7/2～3)へ出店。 お中元フェア(7/4～15)の開催。 とうもろこし祭り(7/4)の開催。 味覚市「すいか」(7/9・10)の開催。 どうもこし収穫体験ツアー(7/10)の開催。 第4回 昆虫展(7/16～24)の開催。 カブトムシ捕獲ツアー(7/23)の開催。 道の駅出張販売(7/26)の開催。 電子ピアノ寄贈式典・記念コンサート(7/30)の開催。 旬の味覚市「桃」(7/31～8/1)の開催。 はちみつフェスタ(8/2・3)の開催。 八王子産ブルーベリー販売会(8/6)の開催。 道の駅コンサート「木匠」(8/6)の開催。 道の駅コンサート「チェロ」(8/7)の開催。 道の駅コンサート「ウクレレ」(8/13・14)の開催。 木工教室(8/20)の開催。 道の駅防災備品展示会(8/22～9/2)の開催。 防災体験会(8/28)の実施。 シルク写真展・商品販売会(8/22～28)の開催。 まゆらぶ体験「無料」(8/23)の開催。 八王子産夏野菜祭り(8/31)の実施。 震災写真展(8/31～9/14)の開催。 | A | 震災による自粛があったものの、年間事業計画に基づき適切に管理運営されている。特に市の主催する環境フェスティバルへの出店イベントなど八王子農業のPRに繋がりが評価できる。 | | | | | |
| 3 | 19 7月 10月 1月 | 4月 7月 10月 1月 | 【全般的な管理運営】 地域住民との連携について | ・管理業務に地元NPOの活用 ・各種イベントの実施にあたっては、地元の学生や諸団体等が参加・出演への積極的な働きかけの実施 | 月次報告 | B | ゲンキデーショー(4/2・3)の開催。 道の駅コンサート「チェロ」(5/7)の開催。 滝山城跡散策ツアー(5/15)の実施。 交通安全キャンペーン(6/10)の開催。 道の駅コンサート「チェロ」(8/7)の開催。 道の駅コンサート「ウクレレ」(8/13・14)の開催。 木工教室(8/20)の開催。 秋の交通安全キャンペーン(9/10)の開催。 | B | 道の駅周辺のゴミゼロキャンペーンなど地域の各種団体と連携した取り組みが行われている。今後も近隣住民に配慮した施設の管理運営に心がけること。 | | | | | |

23年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 道の駅八王子灘山

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

4・5・6・7・8・9 月

| NO. | 期末モニタリング項目番号 | 評価月 | 評価項目 | 具体的な事業内容と成果の目標 | 確認資料等 | 指定管理者の自己評価 | | 所管課評価 | | 改善プラン | 所管課確認 | |
|-----|-----------------------|-----|--------------------------------------|---|-------|------------|---|-------|--|-------|------------|----|
| | | | | | | 評価区分 | コメント | 評価区分 | コメント | | 改善・指摘事項の有無 | 時期 |
| 4 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 集客の方策について | ・八王子産品を中心とした、当該道の駅ならではの商品の発掘及び開発を事業者に促し、PR強化を図り、集客向上に努める ・販売促進イベントを実施するとともに、文化的イベントを誘致 ・屋外での特設販売の実施を各事業者に促し、華やかさ、賑わいを演出 ・インターネットにより旬な道の駅情報を発信する ・館内にイベント・新商品の情報掲示を行うとともに、農産物の出荷告知板などを掲示 | 月次報告 | A | 仕入野菜の特売会(4/8・18・28、5/8・18、6/8・28、7/28、8/8・18、9/8・28)を行い販売促進に努めた。 ホームページにてイベント情報(ゲンキダー)ショー・タイヤの日イベント・フルーツと野菜の味覚市・キャベツ・花と緑のまちづくりフェア・竹の子祭りツアー・竹の子祭り・みどりの日フェスタ・道の駅コンサート【チェロ】・花卉販売促進フェア・旬の味覚市【新茶フェア】・滝山城跡散策ツアー・八王子産加工品販売会・生花体験教室・道の駅交流イベント【水紀行館】・環境フェスティバル・とまと祭り・交通安全キャンペーン・第1回道の駅交流イベント【マリンドリーム能生】・じゃがいも祭り・八王子車人形・七夕飾り付け・夏の風物市・お中元フェア・とうもろこし祭り・味覚市【すいか】・とうもろこし収穫体験ツアー・第4回 昆虫展・道の駅出張販売・電子ピアノ寄贈式典・記念コンサート・旬の味覚市【桃】・はちみつフェスタ・八王子産ブルーベリー販売会・道の駅コンサート【太鼓】・道の駅コンサート【チェロ】・道の駅コンサート【ウクレレ】・木工教室・道の駅防災備品展示会・防災体験会・シルク写真展・商品販売会・まゆクラフト体験【無料】・八王子産夏野菜祭り・震災写真展(8/31～9/14)・八王子産しょうが・パッションフルーツ祭り・秋の交通安全キャンペーン・旬の味覚市【ぶどう】・キャベツ矯正展・旬の味覚市【ひももの】 ミニモニターで、旬のお勧め商品を表示している。 50インチディスプレイを使い各テナントオススメ商品や今月の農家さん紹介・各種イベント情報を表示している。 風除室内に各飲食店の「今月のおすすめメニュー」を設置。 交流ホール内にイベント報告を掲示。 | A | 各種イベントが充実しており、充分な賑わいを演出しているといえる。 | | | |
| 5 | 12 13 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 利用者の要望の把握と反映の方法について | ・インターネットにおいてお客様のご意見を頂戴できる体制をつくる ・利用者アンケートを常設し、お客様のご意見をとりまとめ、定例の会議において各事業者にフィードバックし、対応策等について意見を交換する ・顧客利用満足度調査を実施する | 月次報告 | B | ホームページ上でお客様の意見を頂戴し、さらにアンケートボックスを店内に常設している。お客様の声を取りまとめ、店長会議時に各テナント店長にフィードバックした。 | B | | | | |
| 6 | 16 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 広報宣伝活動について | ・インターネットによる広報宣伝活動のほか、市の広報媒体を活用 ・新聞・テレビ・ラジオなどの媒体に取り上げられるように働きかける ・マスコミ等の取材、当施設への視察には積極的に対応し効果的なPR活動に努める | 月次報告 | A | 市の広報紙にイベント情報掲載(ゲンキダー)ショー・タイヤの日イベント・フルーツと野菜の味覚市・キャベツ・花と緑のまちづくりフェア・竹の子祭りツアー・竹の子祭り・みどりの日フェスタ・道の駅コンサート【チェロ】・花卉販売促進フェア・旬の味覚市【新茶フェア】・滝山城跡散策ツアー・八王子産加工品販売会・生花体験教室・道の駅交流イベント【水紀行館】・環境フェスティバル・とまと祭り・交通安全キャンペーン・第1回道の駅交流イベント【マリンドリーム能生】・じゃがいも祭り・八王子車人形・七夕飾り付け・夏の風物市・お中元フェア・とうもろこし祭り・味覚市【すいか】・とうもろこし収穫体験ツアー・第4回 昆虫展・道の駅出張販売・電子ピアノ寄贈式典・記念コンサート・旬の味覚市【桃】・はちみつフェスタ・八王子産ブルーベリー販売会・道の駅コンサート【太鼓】・道の駅コンサート【チェロ】・道の駅コンサート【ウクレレ】・木工教室・道の駅防災備品展示会・防災体験会・シルク写真展・商品販売会・まゆクラフト体験【無料】・八王子産夏野菜祭り・震災写真展(8/31～9/14)・八王子産しょうが・パッションフルーツ祭り・秋の交通安全キャンペーン・旬の味覚市【ぶどう】・キャベツ矯正展・旬の味覚市【ひももの】(月2回)とホームページを活用。 マスコミの放映(八王子テレメディア・テレビ朝日、NHK、毎日新聞) および視察(清瀬市)にも積極的に対応し広報活動に力を入れた。 新聞折込紙(ショッパー)にイベント情報の掲載を依頼。 | B | 魅力あるホームページ作りに取り組んでほしい。また、芥川駅長を用いたマスコミ等へのPR活動を期待する。 | | | |
| 7 | 7 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 農産物等販売施設の基本方針 | ・地場産農産物の充実を第一に考える ・出荷組合、農協と健全な協力・信頼関係のもと、お客様サービスの向上に努める ・出荷組合とのコミュニケーションを強化し、より多くの地場産農産物の出荷を促す環境づくりに努める | 月次報告 | B | 出荷組合と仕入部門で調整し仕入品目を確定し、また、商品陳列にあたってはお客様の視線を考えたよい場所に地場産野菜を陳列。 出荷組合の理事会にJA職員と一緒に出席し情報を交換し、出荷時に立会い組合員の方とコミュニケーションをとっている。 | B | | | | |
| 8 | 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 地場産品の販売を向上させる方策について | ・出荷組合、物販事業者に調理実演販売を提案し、販売を促進する ・POPやラベラーなどによる農産物の識別方法を検討する ・宅急便を取扱い、利用者のご自宅・地方への発送を働き、販売向上に努める | 月次報告 | B | POPによる地場産野菜の表示を行っている。 宅配業者と提携し、地方への発送を実施している。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリー酢ゼリーを販売。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリープリンを販売。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリーチョコレートを販売。 出荷組合員とテナントの協力で陣馬りんごを使用した高尾山天狗サイダーを販売。 | B | | | | |
| 9 | 4月 7月 10月 1月 | 10 | 【地域交流施設の管理運営について】 地域交流施設の基本方針 | ・貸し出しにかかる条件の整理 ・ポスター等をホール内に掲示し、広く利用者を募る ・八王子市に関する物産・文化・芸術等にかかるイベント ・地域住民(団体)による各種教室の誘致 ・キッズコーナー、休憩コーナー及び季節の飾りつけスペースとして活用 | 月次報告 | B | 会議室利用状況(会議他70件)・交流ホール利用状況(3周年記念イベント他32件) 50インチディスプレイを使い地域交流施設の貸し出しにかかる条件を表示。 キッズコーナー玩具を購入し3/26より交換。 こいのぼり・カブの飾りつけ。 | B | | | | |
| 10 | 15 | 毎月 | 【トイレの管理】 | ・直轄指揮のもと、館内清掃作業と一緒に業務委託 ・8:30～17:30の間作業員を常駐させ作業 | 月次報告 | B | 8:30～17:30の間、作業員を常駐し作業させている。 | B | 事故・苦情は無く適正に管理されている。 | | | |
| 11 | 15 | 毎月 | 【駐車場の管理】 | ・利用が多い土日祭日は4名、平日は3名の車両誘導員を配置 ・車両誘導員においても単なる誘導作業のみならず、利用されるお客様への一助となるよう施設案内や各種情報提供 | 月次報告 | B | 土日祭日は4名、平日は3名車両誘導員を常駐させ、利用者が円滑に駐車できるようにまた、近隣道路の交通の妨げにならないよう努めている。 月に1回指定管理者が館内情報及びイベント情報を誘導員に提供している。 | B | 事故・苦情は無く適正に管理されている。 | | | |

23年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 道の駅八王子灘山

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

10・11・12・1・2・3 月

| NO. | 期末モニタリング項目番号 | 評価月 | 評価項目 | 具体的な事業内容と成果目標・指標 | 確認資料等 | 指定管理者の自己評価 | | 所管課評価 | | 改善プラン | | 所管課確認 | | |
|-----|-----------------------|-----------------------|----------------------------|---|-------|------------|---|-------|--|------------|----|-------|------|-------|
| | | | | | | 評価区分 | コメント | 評価区分 | コメント | 改善・指摘事項の有無 | 時期 | 内容 | 対応状況 | 次年度対応 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | ・物販部門において、地場産農産物の販売を第一とする。 ・八王子産農産物のPR、販売促進に努める。 | 月次報告 | B | 出荷組合と仕入部門で調整し仕入品目を確定し、また、商品陳列にあたってはお客様の導線を考えよい場所に地場産野菜を陳列している。 POPを作成して、八王子産野菜と仕入れ野菜の差別化を図っている。 | A | 出荷組合の売り上げも良好であり、地場産の販売に対して努力の跡が見える。今後は、徹底した品質の管理や農家の出荷に対する意欲を引き出す努力に期待する。 | | | | | |
| 2 | 17 21 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | ・土日祭日を中心に、年間13回の農産物関連のイベントを実施する。 ・他のイベント開催時においても地場産農産物の特設販売など販売促進に努める。 | 月次報告 | A | 道の駅交流イベント(マリンドリーム能生)(10/1・2)開催。 秋の収穫祭(10/8)の開催。 スポーツ吹き矢体験(10/9・10)の開催。 道の駅コンサート[ヴォーカル](10/15)の開催。 道の駅コンサート[チェロ](10/16)の開催。 和菓子フェア(10/22・23)の開催。 ガーデニング教室(10/23)の実施。 八王子織物展、販売会(10/29～11/6)の開催。 匠王子織物体験(10/29・30、11/3・5・6)の開催。 道の駅交流イベント[道の駅いたこ](11/12～13)の開催。 旬の味覚市[りんご](11/19～20)の開催。 親子で行く大根畑ツアー(11/20)[大根不作の為中止]。 しいたけ祭り(11/23)の開催。 社会福祉協議会チャリティーバザー(11/26～27)の開催。 ♫インテア・ツカサの販売会(12/3～4)の開催。 お歳暮フェア(12/5～15)の開催。 道の駅Xmasフェア(12/17～18)の開催。 うまいもん市(12/23～25)の開催。 道の駅コンサート[チェロ](12/23)の開催。 道の駅コンサート[トーンチャイム](12/24)の開催。 道の駅コンサート[ヴォーカル](12/25)の開催。 歳末大売り出し(12/26～29)の開催。 新春福袋販売会(1/1～3)の開催。 旬の味覚市[小田原](1/7～9)の開催。 蕎麦で作る干支の置物作成教室[辰](1/11)の開催。 もちつき会(1/21)の開催。 道の駅コンサート[しの笛](1/22)の開催。 豆まき(2/3)の開催。 道の駅コンサート[フォークソング](2/4)の開催。 加工品販売会(2/5)の開催。 道の駅交流イベント[みとら・ツカサにちはら](2/10～13)の開催。 フルーツ大放出し(2/18・19)の開催。 桃の節句飾付(2/23～3/3)の実施。 農の生け花体験教室、展示会(2/25～27)の開催。 うまいもん市(2/25～26)の実施。 野菜詰め放題(2/26)の開催。 和菓子フェア(3/3～4)の開催。 多摩産スギPRイベント(3/5～10)の開催。 MY箸手づくり教室(3/10)の開催。 八王子車人形(3/11)の開催。 旬の味覚市[ひもひ](3/17～20)の開催。 花柳昇演舞(3/24)の開催。 春の消防安全フェア(3/25)の開催。 | A | 年間事業計画に基づき適切に管理運営されている。週末を中心に八王子の農業、商業のPRに効果的なイベントが開催された。 | | | | | |
| 3 | 19 21 10月 1月 | 4月 7月 10月 1月 | 【全般的な管理運営】 地域住民との連携について | ・管理業務に地元NPOの活用 ・各種イベントの実施にあたっては、地元の学生や諸団体等が参加・出演への積極的な働きかけの実施 | 月次報告 | B | スポーツ吹き矢体験(10/9・10)の開催。 道の駅コンサート[ヴォーカル](10/15)の開催。 道の駅コンサート[チェロ](10/16)の開催。 和菓子フェア(10/22・23)の開催。 八王子織物展、販売会(10/29～11/6)の開催。 匠王子織物体験(10/29・30、11/3・5・6)の開催。 社会福祉協議会チャリティーバザー(11/26～27)の開催。 道の駅コンサート[チェロ](11/23)の開催。 道の駅コンサート[トーンチャイム](12/24)の開催。 道の駅コンサート[ヴォーカル](12/25)の開催。 道の駅コンサート[しの笛](1/22)の開催。 道の駅コンサート[フォークソング](2/4)の開催。 農の生け花体験教室、展示会(2/25～27)の開催。 和菓子フェア(3/3～4)の開催。 多摩産スギPRイベント(3/5～10)の開催。 MY箸手づくり教室(3/10)の開催。 八王子車人形(3/11)の開催。 花柳昇演舞(3/24)の開催。 春の消防安全フェア(3/25)の開催。 | B | 定期的にイベントを良く行なった。より一層の集客向上に繋がるイベントになるよう努めてもらいたい。また、地域との連携を強化し、周辺地域の教育力を高められるような取組を今後は考えていきたい。 | | | | | |

23年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 道の駅八王子滝山

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

| NO. | 期末モニタリング項目番号 | 評価月 | 評価項目 | 具体的な事業内容と成果の目標 | 確認資料等 | 10・11・12・1・2・3 月 | | | | | | | | |
|-----|-----------------------|-----|--------------------------------------|---|-------|------------------|--|-------|--|------------|----|-------|------|-------|
| | | | | | | 指定管理者の自己評価 | | 所管課評価 | | 改善プラン | | 所管課確認 | | |
| | | | | | | 評価区分 | コメント | 評価区分 | コメント | 改善・指摘事項の有無 | 時期 | 内容 | 対応状況 | 次年度対応 |
| 4 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 集客の方策について | ・八王子産品を中心とした、当該道の駅ならではの商品の発掘及び開発を事業者に促し、PR強化を図り、集客向上に努める ・販売促進イベントを実施するとともに、文化的イベントを誘致 ・屋外での特設販売の実施を各事業者に促し、華やかさ、賑わいを演出 ・インターネットにより旬な道の駅情報を発信する ・館内にイベント・新商品の情報掲示を行うとともに、農産物の出荷告知板などを掲示 | 月次報告 | A | 仕入野菜の特売会(10/18・28、11/8・18・28、12/8・18・28、1/18・28、2/8・18・28、3/28)を行い販売促進に努めた。 ホームページにてイベント情報(道の駅交流イベント(マリンドリーム能生、秋の収穫祭、スポーツ吹き矢体験(10/9・10)、道の駅コンサート[フォーク]、道の駅コンサート[チェロ]、和菓子フェア、ガーデニング教室、八王子織物展、販売会、八王子織物体験、道の駅交流イベント[道の駅いたご]、旬の味覚市(りんご、いたご祭り、社会福祉協議会チャリティーバザー、イベント)の開催、お蔵番フェア、道の駅コンサート[ヴォーカル]、歳末大売り出し、新春福袋販売会、旬の味覚市[小田原]、蕎麦で作る干支の置物作成教室[辰]、もちつき会、道の駅コンサート[しの笛]、豆まき、道の駅コンサート[フォークソング]、加工品販売会、道の駅交流イベント[みどう・ツルギにちはら]、フルーツ大放し市、桃の節句飾付、農の生け花体験教室・展示会、うまいもん市、野菜詰め放題、和菓子フェア、多摩産スギPRイベント、MY着手づくり教室、八王子車人形、旬の味覚市[ひもの]、花柳界演舞、春の消防安全フェア) ミニモニターで、旬のお勧め商品を表示している。 50インチディスプレイを使い各テナントオススメ商品や今月の農家さん紹介・各種イベント情報を表示している。 風除室内に各飲食店の「今月のおすすめメニュー」を設置。 | A | イベントが充実している点評価できる。今後はレイアウトの変更、メニューや商品の開発、見直し、価格設定など、施設全体で行う定期的なセールイベントの実施等により顧客のこい集客向上に努められたい。 | | | | | |
| 5 | 12 13 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 利用者の要望の把握と反映の方法について | ・インターネットにおいてお客様のご意見を頂戴できる体制をつくる ・利用者アンケートを常設し、お客様のご意見をとりまとめ、定例の会議において各事業者にフィードバックし、対応策等について意見を交換する ・顧客利用満足度調査を実施する | 月次報告 | B | ホームページ上でお客様の意見を頂戴し、さらにアンケートボックスを店内に常設している。お客様の声を取りまとめ、店長会議時に各テナント店長にフィードバックした。 | B | | | | | | |
| 6 | 16 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 広報宣伝活動について | ・インターネットによる広報宣伝活動のほか、市の広報媒体を活用 ・新聞、テレビ、ラジオなどの媒体に取り上げられるように働きかける ・マスコミ等の取材、当該施設への視察には積極的に対応し効果的なPR活動に努める | 月次報告 | A | 市の広報紙にイベント情報掲載(道の駅交流イベント(マリンドリーム能生、秋の収穫祭、スポーツ吹き矢体験(10/9・10)、道の駅コンサート[フォーク]、道の駅コンサート[チェロ]、和菓子フェア、ガーデニング教室、八王子織物展、販売会、八王子織物体験、道の駅交流イベント[道の駅いたご]、旬の味覚市(りんご、いたご祭り、社会福祉協議会チャリティーバザー、イベント)の開催、お蔵番フェア、道の駅コンサート[ヴォーカル]、歳末大売り出し、新春福袋販売会、旬の味覚市[小田原]、蕎麦で作る干支の置物作成教室[辰]、もちつき会、道の駅コンサート[しの笛]、豆まき、道の駅コンサート[フォークソング]、加工品販売会、道の駅交流イベント[みどう・ツルギにちはら]、フルーツ大放し市、桃の節句飾付、農の生け花体験教室・展示会、うまいもん市、野菜詰め放題、和菓子フェア、多摩産スギPRイベント、MY着手づくり教室、八王子車人形、旬の味覚市[ひもの]、花柳界演舞、春の消防安全フェア)(月2回)とホームページを活用。 マスコミの放映(八王子テレビメディア、テレビ朝日、NHK、毎日新聞)および視察(清瀬市)にも積極的に対応し広報活動に力を入れた。 新聞折込紙(ジョブナビ)にイベント情報の掲載を依頼。 | B | マスコミ等の取材や視察対応を良く行った。駅長を含めた魅力あるPR、広報活動を実施し、更なる利用者の拡大を図ること。 | | | | | |
| 7 | 7 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 農産物等販売施設の基本方針 | ・地場産農産物の充実を第一に考える ・出荷組合、農協と健全な協力・信頼関係のもと、お客様サービスの向上に努める ・出荷組合とのコミュニケーションを強化し、より多くの地場産農産物の出荷を促す環境づくりを努める | 月次報告 | B | 出荷組合と仕入部門で調整し仕入品目を確定し、また、商品陳列にあたってはお客様の商品を考えた場所に地場産野菜を陳列。 出荷組合の理事会にJA職員と一緒に出席し情報を交換し、出荷時に立会い組合員の方とコミュニケーションをとっている。 | B | | | | | | |
| 8 | 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 地場産品の販売を向上させる方策について | ・出荷組合、物販事業者に調理実演販売を提案し、販売を促進する ・POPやラベラーなどによる農産物の識別方法を検討する ・宅急便を取扱い、利用者のご自宅・地方への発送を働き、販売向上に努める | 月次報告 | A | POPによる地場産野菜の表示を行っている。 宅配業者として提携し、地方への発送を実施している。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリー酢ゼリーを販売。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリープリンを販売。 出荷組合員とテナントの協力でブルーベリーを使用したブルーベリーチョコレートを販売。 出荷組合員とテナントの協力で陣馬りんごを使用した高尾山天狗サイダーを販売。 | B | | | | | | |
| 9 | 4月 7月 10月 1月 | 10 | 【地域交流施設の管理運営について】 地域交流施設の基本方針 | ・貸し出しにかかる条件の整理 ・ポスター等をホールに掲示し、広く利用者を募る ・八王子市に関する物産・文化・芸術等にかかるイベント ・地域住民(団体)による各種教室の誘致 ・キッズコーナー、休憩コーナー及び季節の飾りつけスペースとして活用 | 月次報告 | B | 会議室利用状況(会議他93件)・交流ホール利用状況(道の駅交流イベント他44件) 50インチディスプレイを使い地域交流施設の貸し出しにかかる条件を表示。 離人形、つるしの飾りつけ。 | B | | | | | | |
| 10 | 15 | 毎月 | 【トイレの管理】 | ・直轄指揮のもと、館内清掃作業と一緒に業務委託 ・8:30-17:30の間作業員を常駐させ作業 | 月次報告 | B | 8:30-17:30の間、作業員を常駐し作業させている。 | B | 事故・苦情は無く適正に管理されている。 | | | | | |
| 11 | 15 | 毎月 | 【駐車場の管理】 | ・利用が多い土日祭日は4名、平日は3名の車両誘導員を配置 ・車両誘導員においても単なる誘導作業のみならず、利用されるお客様への一助となるよう施設案内や各種情報提供 | 月次報告 | B | 土日祭日は4名、平日は3名車両誘導員を常駐させ、利用者が円滑に駐車できるようにまた、近隣道路の交通の妨げにならないよう努めている。 月に1回指定管理者が館内情報及びイベント情報を誘導員に提供している。 | B | 事故・苦情は無く適正に管理されている。 | | | | | |

23年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 道の駅八王子滝山

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

| NO. | 期末モニタリング届出番号 | 評価月 | 評価項目 | 具体的な事業内容と 具 体 的 な 事 業 内 容 と 成 果 的 な 目 標 指 標 | 確認資料等 | 所 管 課 年 間 評 価 | | 備 考 |
|-----|-----------------------------|-----------------------|---|---|-------|---------------|--|-----|
| | | | | | | 評価区分 | コ メ ン ト | |
| 1 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | 物販部門において、地場産農産物の販売を第一とする。 八王子産農産物のPR、販売促進に努める。 | 月次報告 | A | 年間を通じて地場農産物の販売及びPRに大きく貢献した。 | |
| 2 | 17 21 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 年間事業計画について | 土日祭日を中心に、年間13回の農産物関連のイベントを実施する。 他のイベント開催時においても地場産農産物の特設販売など販売促進に努める。 | 月次報告 | B | 年度事業計画書に基づき、農産物関連の各種イベント、道の駅出張販売などを良く行った。 | |
| 3 | 19 7月 21 10月 1月 | 4月 7月 10月 1月 | 【全般的な管理運営】 地域住民との連携について | 管理業務に地元NPOの活用 各種イベントの実施にあたっては、地元の学生や諸団体等が参加・出演 への積極的な働きかけの実施 | 月次報告 | A | 各種イベント時に地元の学生や各団体との連携を図り、地域との協働、交流に努めた。 | |
| 4 | 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 集客の方策について | 八王子産品を中心とした、当該道の駅ならではの商品の発掘及び開発を事業者 に促し、PR強化を図り、集客向上に努める 販売促進イベントを実施するとともに、文化的イベントを誘致 ・屋外での特設販売の実施を各事業者に促し、華やかさ、賑わいを演出 ・インターネットにより旬な道の駅情報を発信する ・館内にイベント・新商品の情報掲示を行うとともに、農産物の出荷告知板などを 掲示 | 月次報告 | B | 年間70回を超える集客に向けたイベントを行った点を大いに評価できる。 一方、利用者アンケートによるとイベントの周知について利用者の概ね半数の人には認知されていない。今後どのように周知していくか一考を要する。 | |
| 5 | 12 13 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 利用者の要望の把握と反映の方法 について | インターネットにおいてお客様のご意見を頂戴できる体制をつくる ・利用者アンケートを常設し、お客様のご意見等をとりまとめ、定例の会議において 各事業者にフィードバックし、対応策等について意見を交換する ・顧客利用満足度調査を実施する | 月次報告 | B | 利用者の立場に立ったサービスを心掛けている。また、指定管理者の努力の成果により、顧客利用満足度調査では高い評価を得ている。 | |
| 6 | 16 17 | 毎月 | 【全般的な管理運営】 広報宣伝活動について | インターネットによる広報宣伝活動のほか、市の広報媒体を活用 新聞・テレビ・ラジオなどの媒体に取り上げられるように働きかける ・マスコミ等の取材、当施設への視察には積極的に対応し効果的なPR活動に努める | 月次報告 | B | 年間を通じて、マスコミへの取材対応や視察対応を良く行った。今後も利用者目線での集客活動に向けて、チャレンジマインド旺盛な取材対応を大いに期待します。 | |
| 7 | 7 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 農産物等販売施設の基本方針 | 地場産農産物の充実を第一に考える ・出荷組合、農協と健全な協力・信頼関係のもと、お客様サービスの向上に努める ・出荷組合とのコミュニケーションを強化し、より多くの地場産農産物の出荷を促す 環境づくりに努める | 月次報告 | B | 施設利用者の多くは、新鮮で安全、安心の地場産農産物を求めに来ている。こうした利用者の期待に応えるべく、より一層の徹底した品質の管理を望みます。 | |
| 8 | 17 | 毎月 | 【農産物等販売施設の管理】 地場産品の販売を向上させる方策 について | 出荷組合、物販事業者に調理実演販売を提案し、販売を促進する ・POPやラベラーなどによる農産物の識別方法を検討する ・宅急便を取扱い、利用者のご自宅へ地方への発送を働き、販売向上に努める | 月次報告 | A | オープン以来、地場産農産物の売り上げが確実に伸びていることから、適正に管理されています。 | |
| 9 | 4月 7月 10月 1月 | 4月 7月 10月 1月 | 【地域交流施設の管理運営について】 地域交流施設の基本方針 | 貸し出しにかかる条件の整理 ・ポスター等をホール内に掲示し、広く利用者を募る ・八王子市に関する物産・文化・芸術等にかかるイベント ・地域住民(団体)による各種教室の誘致 ・キッズコーナー、休憩コーナー及び季節の飾りつけスペースとして活用 | 月次報告 | B | 定められたルールのもとに公平・公正な施設利用を行っています。 | |
| 10 | 15 | 毎月 | 【トイレの管理】 | 直轄指揮のもと、館内清掃作業と一括して業務委託 8:30 - 17:30の間作業員を常駐させ作業 | 月次報告 | B | 年間を通じて適正に管理されています。 | |
| 11 | 15 | 毎月 | 【駐車場の管理】 | 利用が多い土日祭日は4名、平日は3名の車両誘導員を配置 ・車両誘導員においても単なる誘導作業のみならず、利用されるお客様への一助 となるよう施設案内や各種情報提供 | 月次報告 | B | 年間を通じて適正に管理されています。 | |